



—いのち、暮らし、平和が大事！—
日本共産党京都市議会議員

山本 陽子 活動ニュース

VOL.54
2020年2月16日号

〈連絡先〉
日本共産党
山科区生活相談所
山科区西野大手先 8-8
☎ 595-8342

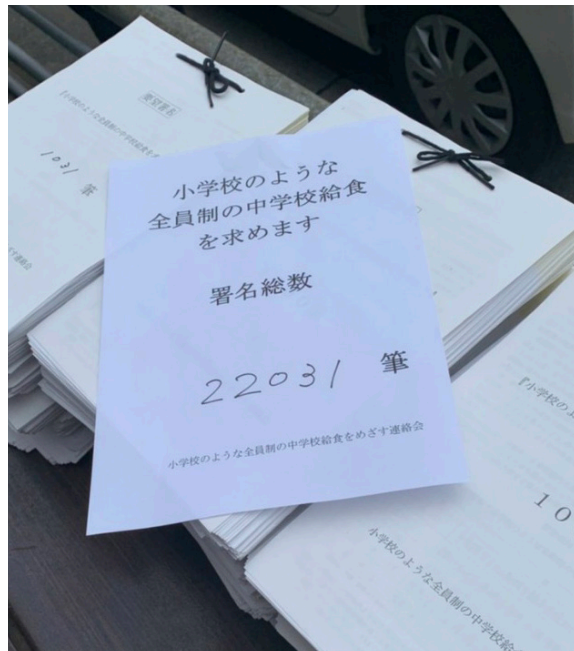
福ちゃん、ありがとう！～市長選挙結果報告～

福山和人さんへのご支援ありがとうございました！ まちのなかでの盛り上がり、福山和人さんへの期待は大きいものでした。悔しい結果ではありますが、福山さんがもたらした〈市民の暮らし丸ごと応援〉の政策、京都市の予算の1%でできるすぐやるパッケージ～中学校卒業まで子どもの医療費無料、みんなで食べるあたたかい中学校給食、返さなくてもいい奨学金

制度、学割定期の割引アップ、65歳から74歳までの老人医療費負担の引下げ～など、引き続き実現にむけて求めていきたいと思えます。これからもさらに大きな輪を広げてみんなで力を合わせましょう！



2020 市長選	福山和人 161,618	門川 210,640	村山 94,859
(参考：2016年)	本田久美子 129,119	門川 254,545	三上 15,334



みんなで食べるあたたかい中学校給食の実現を 京都市に 22031 筆の署名が届けられました！！

市長選挙でも、子育て世代からは大きな反響がありました。投票日の出口調査結果をみても40代の福山さんへの支持が高かったのは、その現れではないでしょうか。中学校給食の署名をしていただいたのは山科では4064筆。一昨年は全市で約5000筆だったので、今回の署名がいかに大きな署名だったかがわかります。山科の市長選挙報告会で、山科で5人の

子どもを育てているママが、「あのあと街で署名活動をしているところを保育園ママ友が見て、`がんばってたね、福山さん入れたよ、`と言ってくれたのがうれしかったです。運動はまだまだ続けます」と話をされました。毎日子育てで大変ななかでも、必死でがんばるママたち。必ず実現しましょう！ 私もがんばります！！

==新型コロナウイルス対策についての申し入れ==

日本共産党京都市議会議員団として、京都市に対して第一次の申し入れをおこないました。「市の医療衛生部門の体制強化」「市民・観光客・事業者への正確な情報提供」「影響を受ける事業者への緊急融資・利子補給制度」などを求め、保健福祉局長、産業企画室長市等の担当者とも懇談しました。状況は刻々と変化していくので、感染を広げないよう万一の対策はできることは何でも先んじて実施していただきたい、と求めました。市担当者からは「引き続き万全を期したい」との回答がありました。

ヨココの ママチャリ子育て日記

ゲームぜんまい



いつものことではありませんが、市長選挙の最中は私も夫も家を空けることが多かったため、子どもたちの生活の規律を見守ることが難しい状況でした(汗)。

ゲーム依存が問題になっている昨今、うちの子どもも同様に心配な事態。友達と遊べないときは、姉弟二人して一日ゲームやネットから離れられなくて、ゲームの見守り設定から「九時間になりました」なんてお知らせが来て、「あちゃー」となる始末でした。

いっぽうで、子どもの能力は無量大。ゲームのなかでキャラクターが個性にあわせて踊るのですが、それを真似して踊る姿は見ていて飽きません。向かい合っているのに、頭で考えると振りを真似するのは難しいはずなのですが、真似してすぐに踊り出すのを見てみると、子どもってすごいなあ……と感心してしまう一面も。

とはいえ、ゲーム以外の遊びにも子どもたちの関心もつと向くように、たとえばボール遊びができる公園を増やすなどのまちづくりが切実に求められます。

国も市も、「対面しなくても指導できる」と、授業でもタブレット(パソコン端末)を導入して、生徒に一台ずつの導入を進めようと予算二四億円を提案していますが、親としては、まずは子どもが外で遊べる環境整備にお金を使ってほしいです!!(切実)

安祥寺中学校の新体育館の竣工式



山階、西野、安朱学区の皆さんの要望により避難所機能も充実させた素晴らしい体育館が完成しました。災害時のためにも蓄電池やシャワー室もあるとか。道路を渡らないとプールに行けなかったのが、今度は体育館の上になりました。気持ちいいですね。住民の方からも使ってみたいと声が出ていました。

一昨年、プールの跡地は売却せず子どもたちのために使ってください！ と質疑し要望していましたが、プール跡地の整備も進み、部活、テニスにも使えるようになるそうです。

山科では他にもまだ老朽化した学校の体育館が残っています。ピッチあげて更新されるよう求めていきます。



ニノ講（にのこう）

2月9日、わらで編んだ大蛇を祭る行事、小山地域に伝わる『ニノ講』がおこなわれ、雪がちらつくなかでの作成の現場を見せていただきました。鎌倉時代から続く伝統行事で、村人を困らせた大蛇を退治したが、その霊を鎮めるためにわらの大蛇を祭ったことが由来とされます。市の無形民俗文化財に登録されています。大蛇を倒したのが内海姓の武士という説があり、その末裔である鏡山学区自治連会長内海敏さんにご親族の方も来られていました。末永く伝統行事が続けられるよう、応援していきたいと思えます。



山本陽子の山科活動日誌

通路橋に穴が……

農業用水路にかけられたコンクリートが老朽化し、15cm近い穴があいていました。お近くの住民の方から連絡を受けて対応しました。およそ50年前のもので市の管轄ではなく私道の延長線上で、通路橋の所有者の届け出もありませんでした。とりあえず穴の危険性を明示するため土木事務所にコーンを借りてきて設置。約50年前に開発された住宅地、沿道の住民の皆さんの負担も生じますが、京都市の私道舗装助成制度に申請すれば舗装費用の75%の補助が出るので、それで改修しましょうと住民の方にご提案しました。沿道件数、面積などの条件はありますが、私道の老朽化に困っておられる方はご相談ください。



小金塚の署名

某 総合病院の患者送迎バスの廃止のお知らせに、住民の方が立ち上がって10日ほどで576筆の署名が集まりました。区役所も入って自治連としても病院にバスの存続を求めています。免許も返納した高齢者、一人暮らしの高齢者にとって、病院への市民の足の確保は死活問題。ひきつづき住民の願いに寄り添っていきます！

《お知らせ》

2月20日から京都市議会予算議会が始まります。市長選挙で示された民意を受け止めているのかどうか、市民の皆さんもぜひチェックしてください。

◎代表質問 2月27、28日（日本共産党は27日）

KBS 京都で生中継！

◎予算特別委員会総括質疑 3月13日16日
ネットでご視聴ください